

生成系AI時代のDX人材育成のあり方

株式会社エクサウィザーズ
執行役員 HRTech事業部長 出村 太晋

2023年7月31日

経営/実務双方で深い知見/経験を持ち、人事/人材領域を中心に幅広いテーマでのDX推進支援を行う。



出村 太晋 (でむら たいしん)
エクサウィザーズ 執行役員
taishin.demura@exwzd.com

略歴

- 慶應義塾大学法学部政治学科卒（計量政治学専攻）。
- 新卒で総合電機メーカーに入社、米欧向け携帯電話の商品企画を担当。
- 戦略系コンサルティング会社にて、通信事業者・IT・メディアの大手クライアントを中心にプロジェクトを推進。
- 株式会社リクルートにてコーポレートでの事業統括業務を経て、中途採用事業の戦略立案や新規事業立ち上げを担当。
- グリー株式会社にて経営管理部長として管理会計導入・全社経営管理を担い、新規事業領域の責任者を歴任。
- その後、ベンチャー3社での経営に携わり、2021年にエクサウィザーズにジョインし、2022年執行役員就任。
- 現在は、DXアセスメントとLXPを中心としたDX人材育成事業と、企業のDX人材育成戦略策定や人事/人材領域を中心としたAIをはじめとするテクノロジー活用を支援するコンサルティング事業の統括責任者を担う。

Mission

AIを用いた
社会課題解決を通じて、
幸せな社会を実現する

「はたらく」を変革する先導者として人事・人材領域の様々な課題解決を支援

事業部
ミッション

「はたらく」を変革する先導者になる

向き合う
社会課題の例

“少子高齢化による若年層労働者人口減少”に向き合う

デジタル人材不足への対応

経産省レポートによると、DX推進を先導する
IT人材は2025年に43万人不足

労働生産性の向上

G7諸国における日本の労働生産性は
調査開始以来、常に最下位

主要提供
サービス

プロダクト

HRコンサルティングサービス



exaBase
DXアセスメント&ラーニング

DXアセスメントとeラーニング等の
育成コンテンツのセットで人材を可
視化し、最適なDX人材育成を推進

DX人材育成支援

プロダクトと密に連携しながら、
DX人材育成計画設計～育成実施ま
でを一気通貫で推進

HRテック活用支援

人事・人材領域のデータ利活用を
中心にテクノロジーを駆使した
アプローチで課題解決を推進

本日の内容

01. エクサウィザーズの生成AI活用への取り組み
02. 生成AIの利用実態（4/25実施のアンケート調査より）
03. 生成AIで変わる組織と必要スキル
04. 生成AI時代の人材育成のあり方

本日の内容

01. **エクサウィザーズの生成AI活用への取り組み**
02. 生成AIの利用実態（4/25実施のアンケート調査より）
03. 生成AIで変わる組織と必要スキル
04. 生成AI時代の人材育成のあり方

エクサウィザーズ、ChatGPTの企業向けサービス 「exaBase 生成AI powered by GPT-4」のサービス開始

～基本料金 月900円、セキュリティ・コンプライアンス管理を標準搭載～

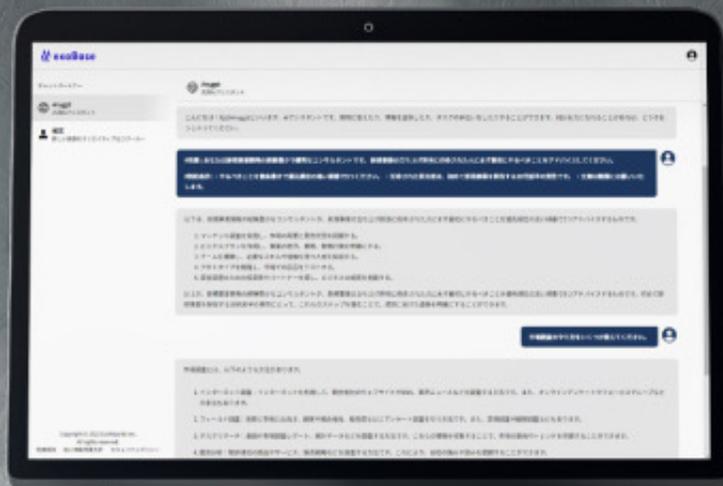


Secure

禁止ワード登録

オプトアウト申請不要

ユーザーログ蓄積



Controllable

全社利用状況モニタリング

コスト制御

ユーザーアカウント管理

企業内で生成AIを安全かつ効果的に活用するためのプロダクトも開発

exaBase 生成AI

特徴 1 どの法人様でも
安心して使えるセキュリティ

特徴 2 コスト管理機能と
低価格による利用コスト抑制

特徴 3 数々のAI活用を支援してきた
熟練企業による活用サポート



The screenshot shows the exaBase AI chat interface. At the top, there's a header with the exaBase logo, the text "exaBase 生成AI", and user information "AIアシスタント GPT-3.5: 高速標準精度". There are also links for "マニュアル" (Manual) and "アカウント" (Account). Below the header, there's a "チャットパートナー" (Chat Partner) section listing two AI assistants: "AIアシスタント GPT-3.5: 高速標準精度" and "AIアシスタント GPT-4: 低速高精度". The main chat area shows a message from the AI assistant: "GPT-3で構築されたAI言語モデルと対話することになります。まれに不正確、不適切な情報を生成することがあります。生成された情報については担当者が確認したうえで利用してください。なお2021年以降の情報については対応していません。" Below this, there's a "新しい会話" (New Conversation) section with a message from the AI assistant: "こんにちは！私はAIアシスタントです。質問に答えたり、情報を提供したり、タスクの手伝いをしたりすることができます。何かお力になれることがあれば、どうぞおっしゃってください。" At the bottom, there's a "新しい会話を始める..." (Start new conversation...) button and a "例文を使う" (Use example) button. The footer contains copyright information: "Copyright © 2023 ExaWizards Inc. All rights reserved." and links for "利用規約" (Terms of Use), "個人情報保護方針" (Privacy Policy), and "セキュリティポリシー" (Security Policy).

企業情報に特化した検索エンジン

「exaBase 企業検索」が生成AIに対応

- 有価証券報告書から重要事項を抽出し、対象企業の経営戦略を簡潔に表示 -



企業情報に特化した
自由な検索



業務に合わせて
並替・絞込も可能



企業と企業の
つながりをサポート

エクサウィザーズの生成AI活用に向けての取り組み：exaBase企業検索

exaBase 企業検索

キーワード 医療法人 リセット 詳細設定 例) 東京都港区 フィルター 検索

フィルター: 上場区分: 上場と非上場、法人区分:

- マッチ度 67% 企業名 医療法人みうら歯科
- 60% 医療法人しばた歯科
- 57% 医療法人清悠会横井歯
- 55% 医療法人歯科やまもと
- 55% 医療法人木村歯科
- 53% 医療法人アリタ会
- 53% 医療法人社団井上歯科
- 53% 医療法人社団布井歯科
- 51% 医療法人社団神作デンタルクリニック
- 51% 医療法人社団久正会
- 51% 医療法人澤歯科クリニック
- 50% 医療法人フェニックス歯科
- 50% 医療法人岡本歯科医院
- 47% 医療法人うねおか歯科クリニック
- 47% 医療法人宮本歯科
- 46% 医療法人真心会
- 46% 医療法人あおもりデンタルケア
- 46% 医療法人社団明生会

通常検索

- 医療法人 + OR条件
- インプラント + OR条件

指定した単語がデータに含まれる企業のみを抽出します。

+ ANDを追加

除外単語指定

複数の単語を入力する場合はスペースで区切ってください

指定した単語がデータに含まれる企業を検索結果から除外します。

AI検索

AI検索は一語のみで利用可能です

指定した単語に関連が強いと予測される企業を抽出します。

上位社を表示 350+ 件 表示件数 350 ダウンロード

所在地	設立年	従業員数	資本金 (百万)	売上 (百万)	営業利益 (百万)	総資産 (百万)	国	上
長崎県大牟田市...							日本	非
大阪府豊中市服...							日本	非
滋賀県長浜市木...							日本	非
長崎県佐世保市...							日本	非
福岡県福岡市中...		8					日本	非
広島県広島市中...							日本	非
熊本県八代市松...	1999	8					日本	非
熊本県天草市亀...							日本	非
東京都杉並区阿...							日本	非
静岡県駿東郡長...							日本	非
愛知県春日井市...							日本	非
愛媛県松山市西...							日本	非
岐阜県高山市大...							日本	非
大阪府富田林市...							日本	非
愛媛県松山市土...		16					日本	非
山梨県甲府市富...							日本	非
青森県八戸市売...							日本	非
熊本県八代市植...							日本	非

ChatGPTを活用したIR業務効率化支援サービス

exaBase IRアシスタント

powered by ChatGPT

特長 1 IR関連書類を用意するだけ

特長 2 質問、回答を自動生成

特長 3 生成プロセスを可視化し、精度向上



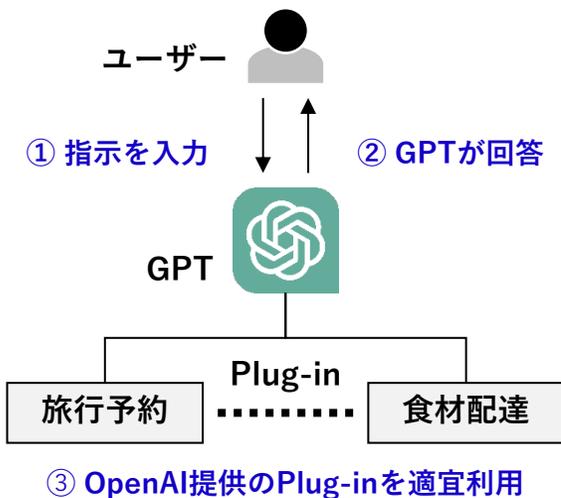
直近の生成AI活用はより難易度が高く事業に直接貢献する形になりつつある

ChatGPT活用のサービス類型

類型①

OpenAIが提供するサービスをそのまま利用

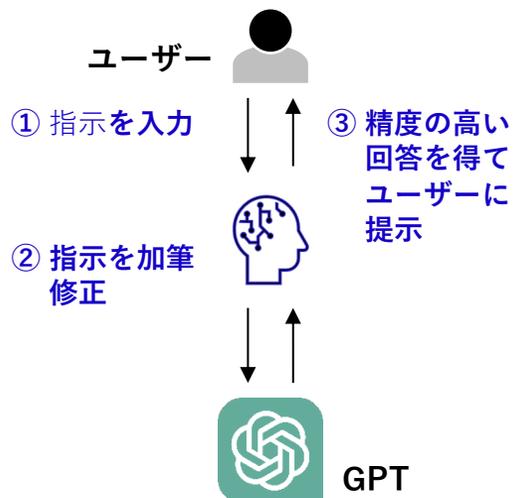
直接利用（プラグイン）



類型②

考え抜かれたプロンプトでGPTの力を引き出す

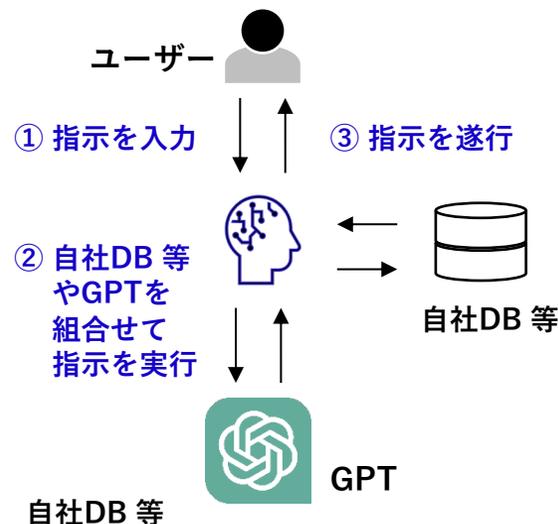
プロンプトデザイン



類型③

GPTを活用して複雑な処理を実行する仕組みを構築

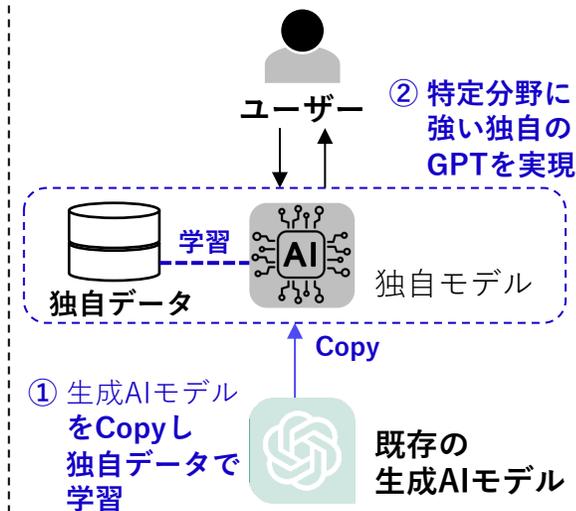
LangChain



類型④

自社で新たなGPTモデルを構築

独自GPT（ファインチューニング含）



本日の内容

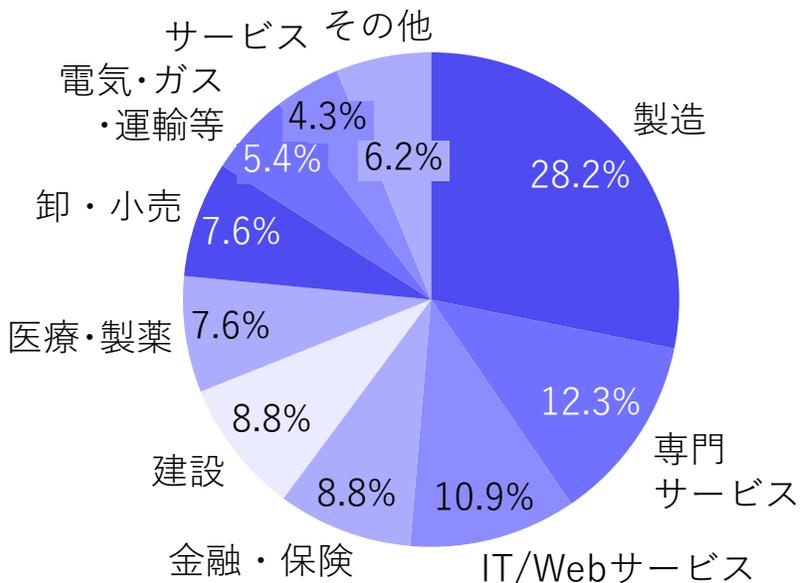
01. エクサウィザーズの生成AI活用への取り組み
- 02. 生成AIの利用実態（4/25実施のアンケート調査より）**
03. 生成AIで変わる組織と必要スキル
04. 生成AI時代の人材育成のあり方

4/25(火)開催の経団連後援セミナーにて、生成AIの利用実態に関するアンケートを実施

アンケート回答数 514人 (274社)

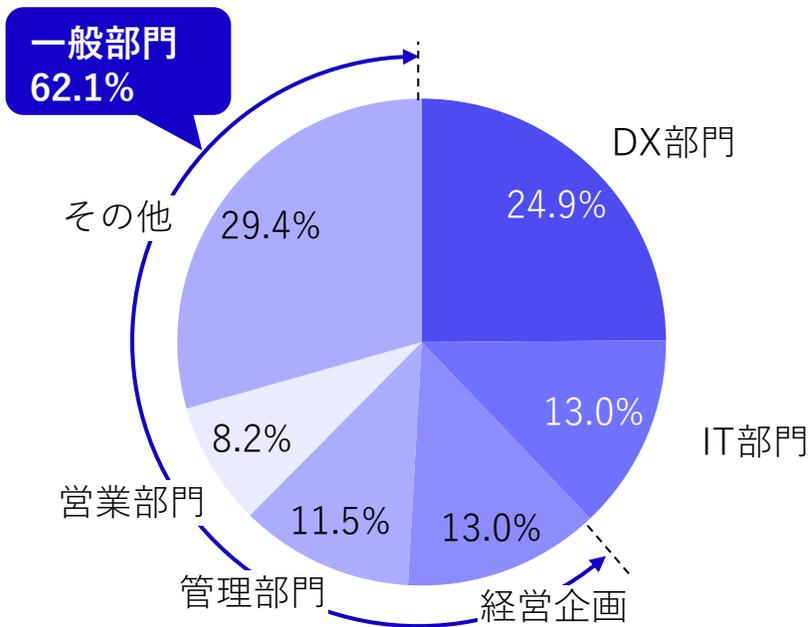
業種別

製造業をはじめ、様々な業界の方がご参加



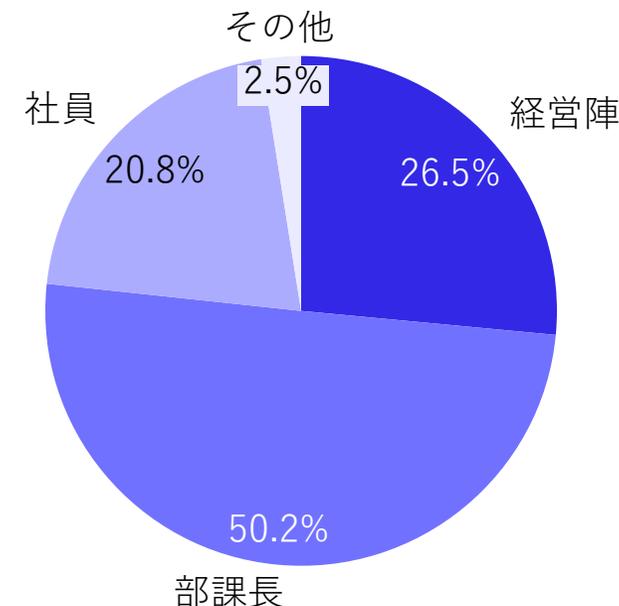
部門別

DX・IT部門だけでなく一般部門も参加
一般部門が62.1%

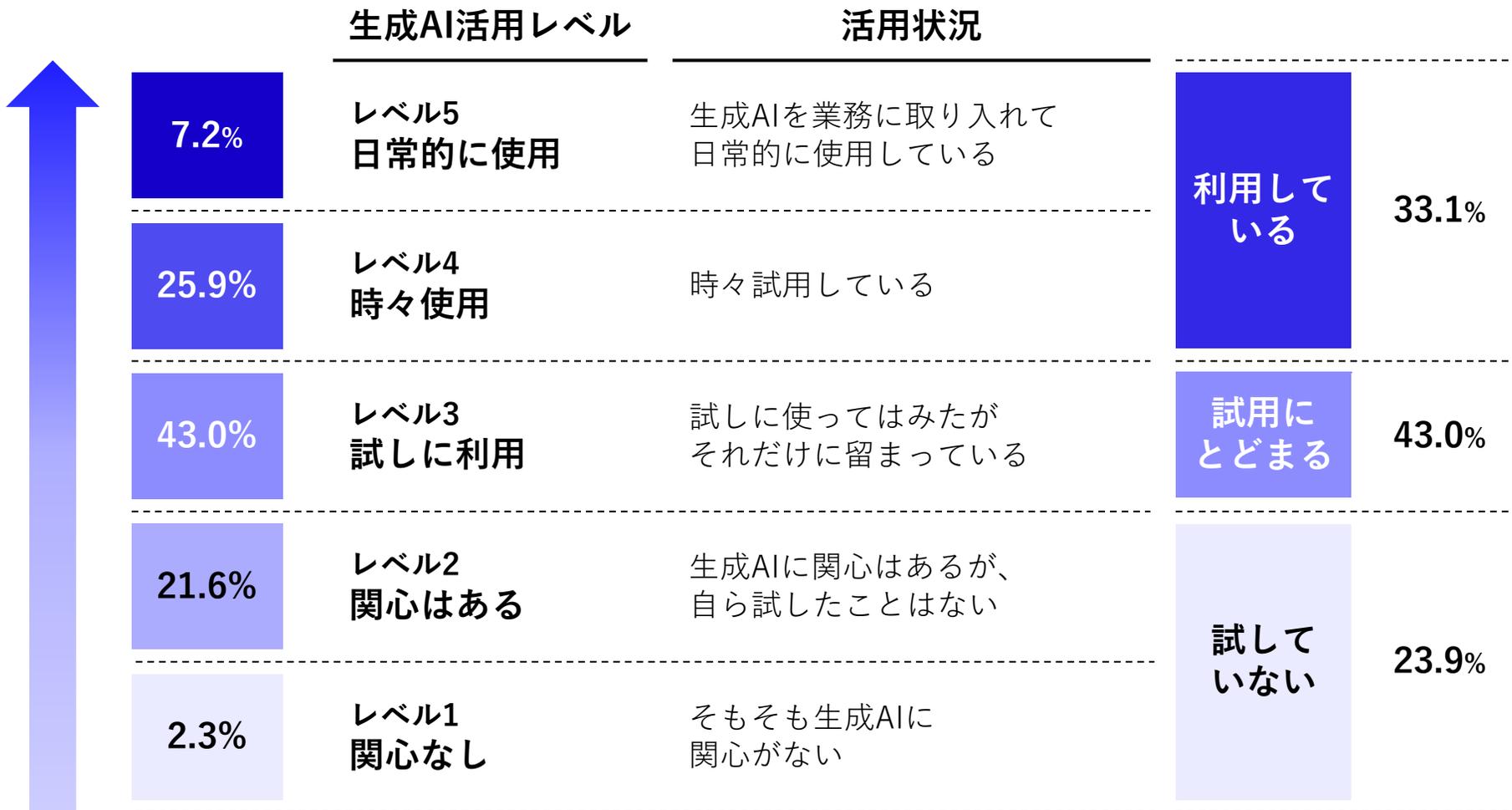


役職別

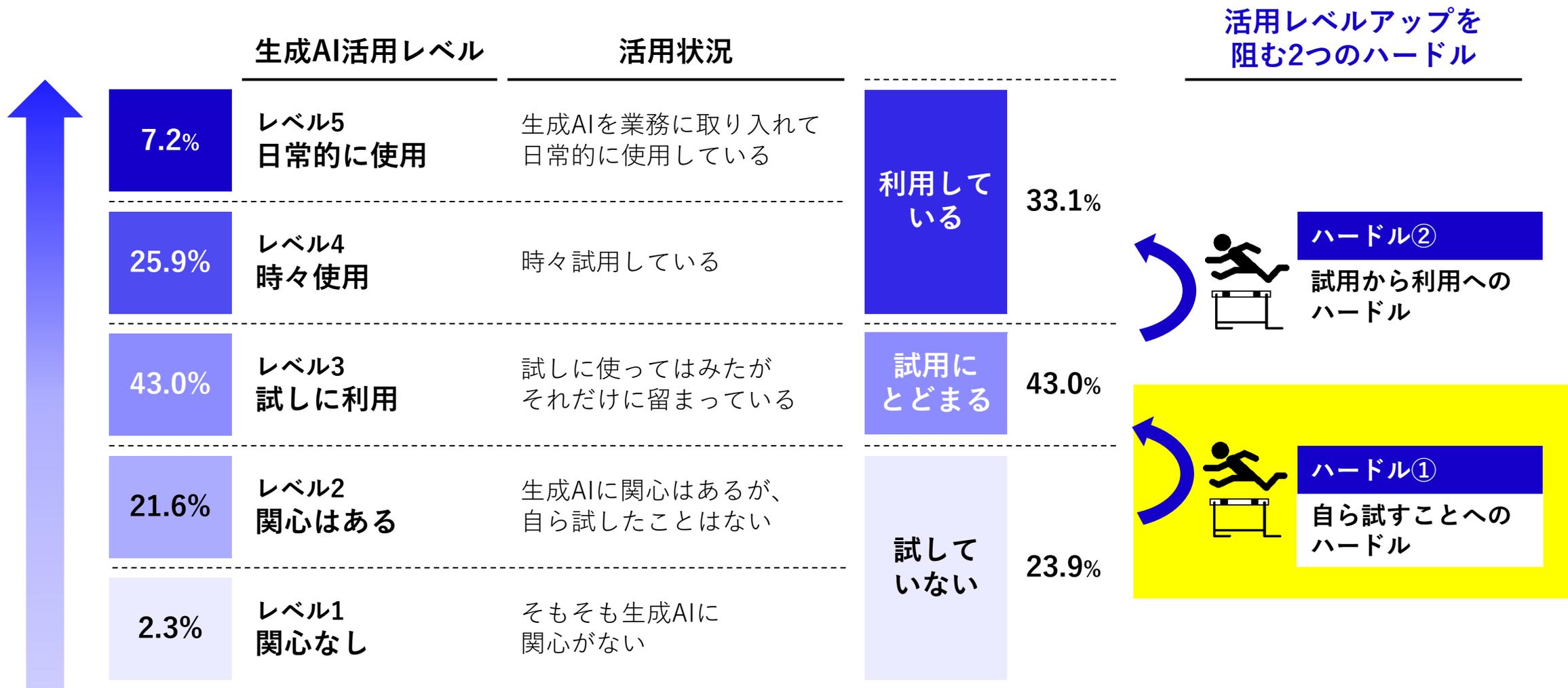
部課長を中心に経営陣から社員まで幅広く回答



生成AI利用状況を5段階に分類。レベル3が最大多数だが、7.2%は早くもレベル5に到達
(試しに利用) (日常的に使用)



活用レベルアップに向けて、大きく2つのハードルが存在している

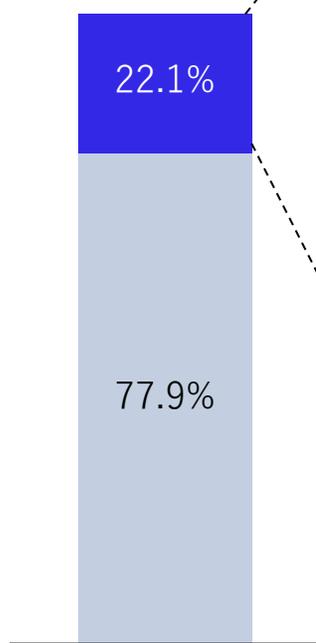


生成AIに関心があっても、自ら試したことがない人が22.1%も。特に経営陣に多い！

Q: 生成AIをご自身で使ったことはありますか？

「生成AIに関心がある」と回答した人を100%として集計

■ 使用したことがない
■ 使用した

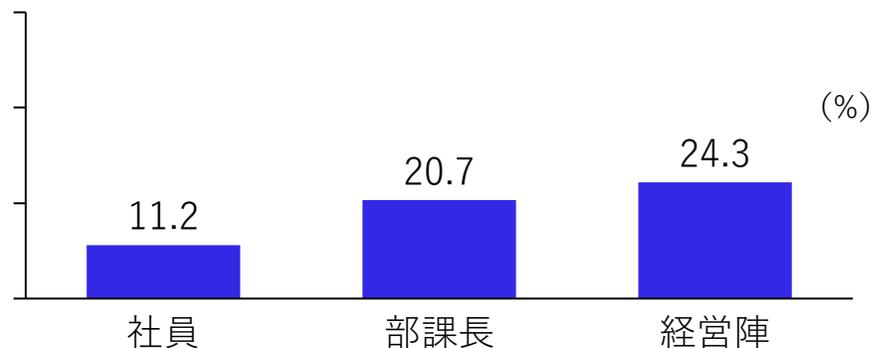


DX取組/役職別の内訳

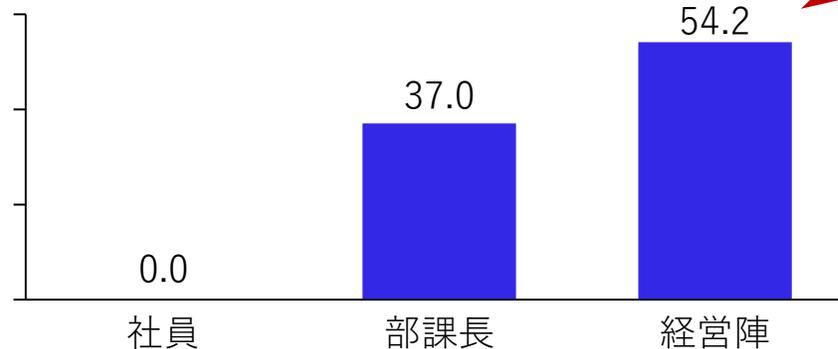
「関心があるのに自ら試していない」比率は

- ・ **経営陣**の方が高い
- ・ 「**DX未着手企業**」の方が高い

DX取組済の企業

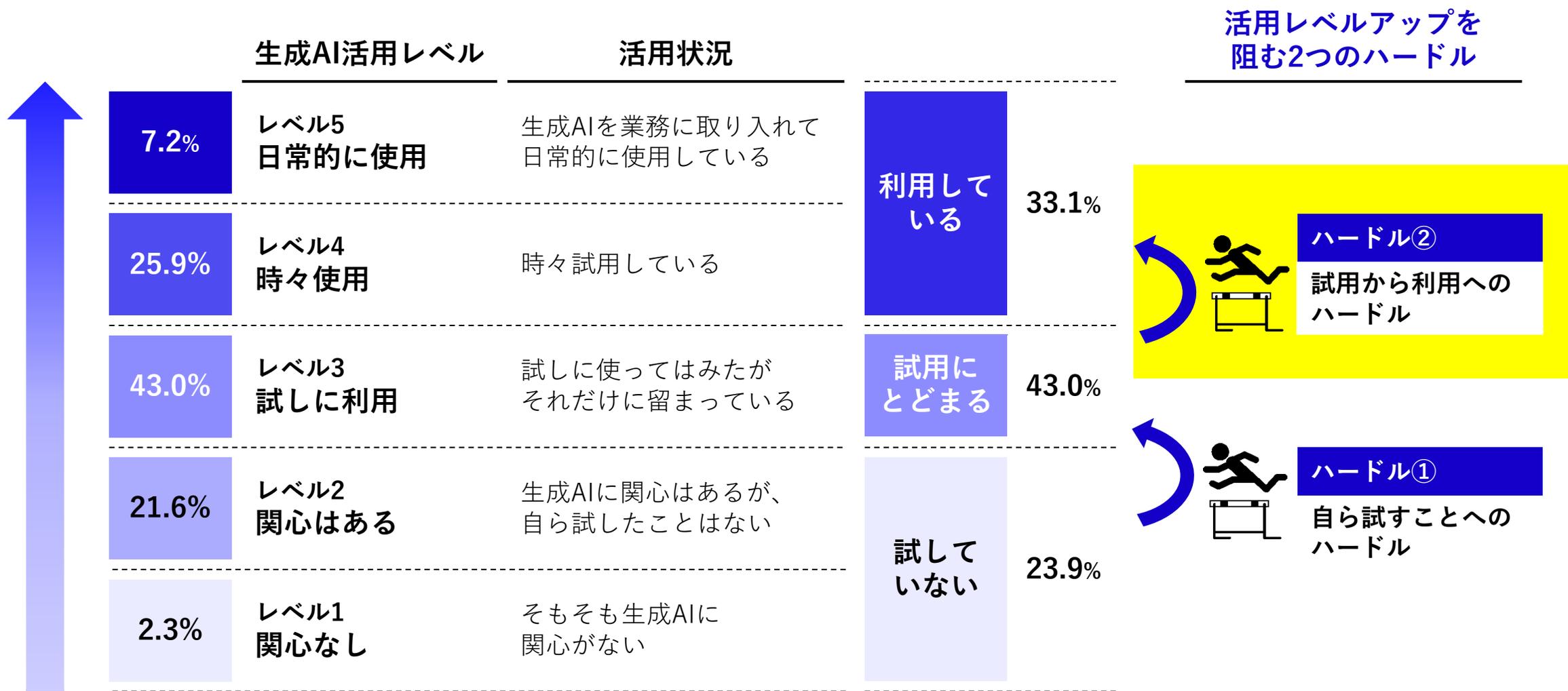


DX未着手の企業



DX未着手企業の経営陣の半数以上が自ら試していない

自ら生成AIを試してLv.3に到達したあと、さらにもう1つハードルを超えなければならない

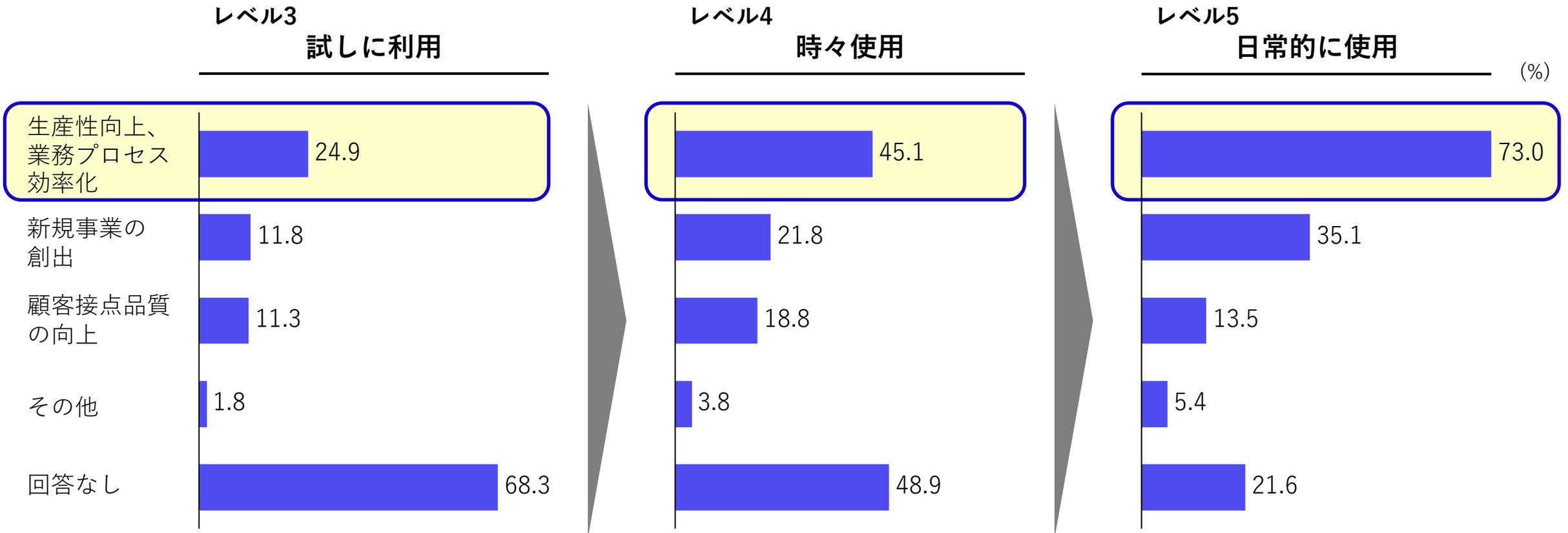


「Lv.4に進める人」と「Lv.3に留まる人」は何が違うのか？

あれこれ考えず、まず足下の業務効率化から使い始めるのが常用化への近道

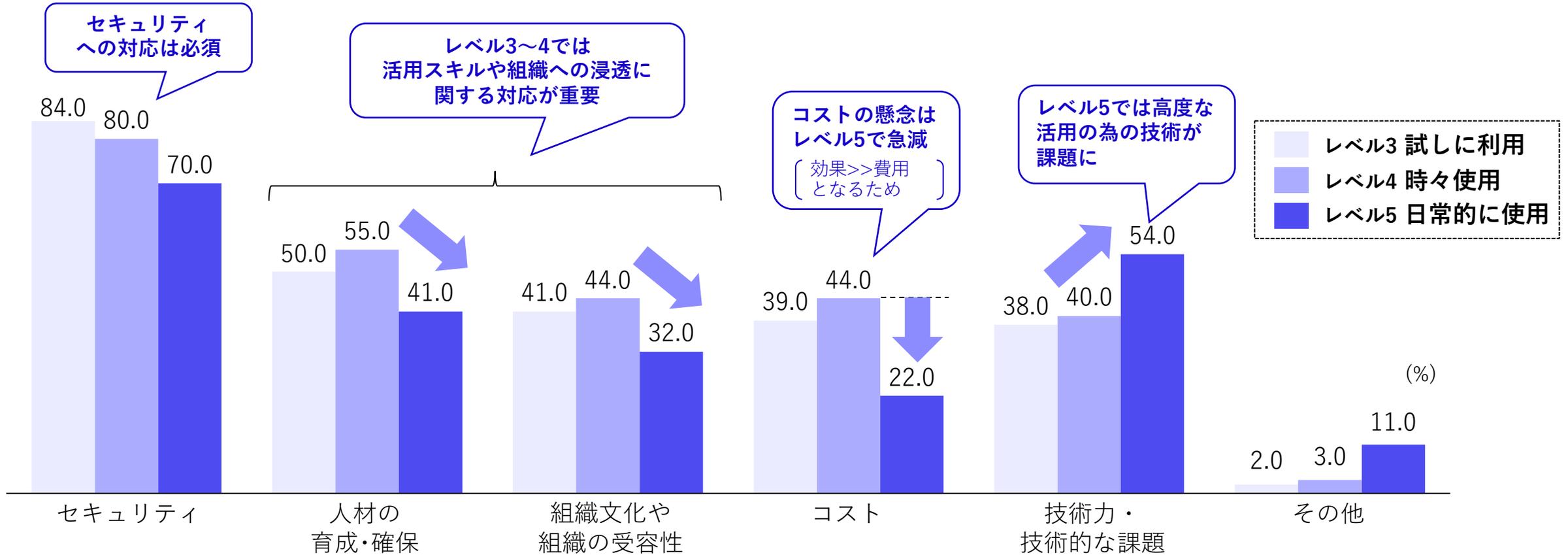
Q: 生成AI技術を既に導入している場合、その目的や用途は何ですか？ (複数回答)

生成AIを使い込んでいる層ほど「回答なし」が減り、「生産性向上、業務プロセスの効率化」が増える



活用レベルにより懸念点が異なり、レベルに合った対応が求められる

Q: 生成AI技術の導入や活用の際に懸念されるポイントは何ですか？（複数回答）



試用から活用へと進むには、セキュリティ対応を行った上で、スキルや組織浸透の懸念に対応することが重要

本日の内容

01. エクサウィザーズの生成AI活用への取り組み
02. 生成AIの利用実態（4/25実施のアンケート調査より）
- 03. 生成AIで変わる組織と必要スキル**
04. 生成AI時代の人材育成のあり方

生成AIの普及により会社やビジネスは大きく変わっていく

予想される業務の変化

対話/生成AIが行う業務



- 決まりきったルーチンワーク
- AIが担うことで迅速・正確性が向上し、処理量も増加

例

- 問い合わせ対応
- 事務作業
- スケジュール調整など

AIと人間の連携業務



- AIと人間の強みの組み合わせ
- AIの活用して業務を加速し、高い業務の質を実現
(初期案作成、壁打ち等)

例

データ処理
一次分析
文書下書き



「問い」の定義

解釈・洞察
意思決定

人間が行う業務



- 人間ならではの業務により多くの時間を割けるようになる
- 業務の質と対応力が向上

例

- ビジョン構築、新規事業
- 顧客対応、倫理的業務
- 専門的業務など

業務の変化と合わせて、求められるスキルも変化していく

AI活用時代に求められるスキル

人間としての基礎力

① 意思

- AIによってある目的のための思考や作業の自動化が進む
- 一方、AIに何をさせるか、目的を設定する人間の意思の力がより評価される時代に

② 好奇心

- AIにより合理的で無難な思考はどんどんコモディティ化
- よくわからないものに関心を持ち掘り下げる人間ならではの好奇心が大きな価値に

③ AI技術の基本的理解

- AI技術はこれからも進化し、どんどん連携が高度化する
- これらの技術の強みと限界、活用方法についての基礎的な理解は必須となる

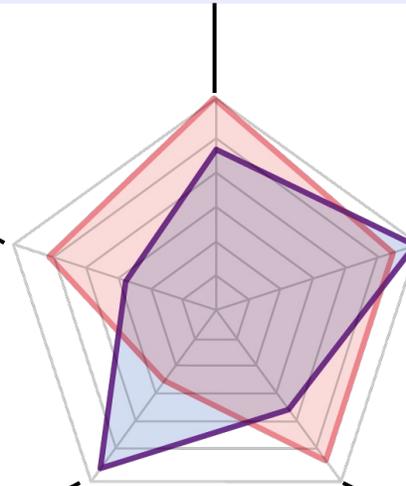
AIを使いこなす力

④ 問いを立てる力

- 作業はAIで自動化する一方、人は「考える」ことに注力
- 問いや仮説の構築力、新規発想力、構想力、洞察的な分析力が求められるようになる

⑤ 現場感に基づく気づき力

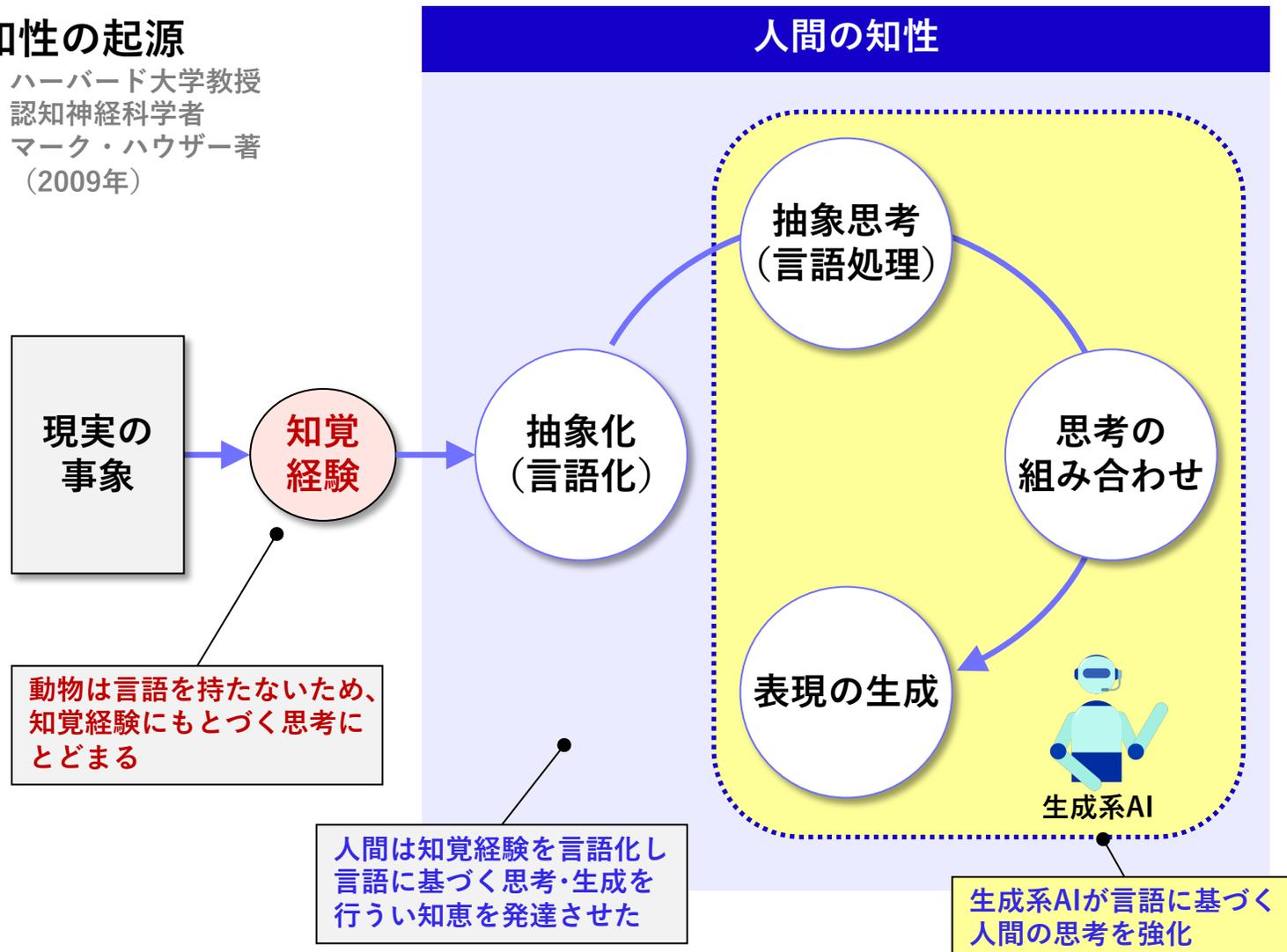
- データ化が進む一方でデータ化されないものが課題に
- 現場に張り付き、現場感からの気づきとAIを組み合わせることで価値を創出できる



生成系AIにより専門家の時代が終わり、現場人材とジェネラリストの時代になる可能性

知性の起源

- ・ ハーバード大学教授
認知神経科学者
マーク・ハウザー著
(2009年)



認知神経科学を踏まえた示唆

1. 生成AIは人間の知性を強化する。
積極的に取り入れ活用すべき
2. 「**専門家**」の価値が低下してゆく
 - ・ 大量の言語（知識）を参照し処理する能力は生成系AIが上
3. 生成系AIがカバーできない能力がより評価される時代に
 - ・ 現場で実際に経験したことに基づく気づき
(現場たたき上げ人材)
 - ・ 言語化されていないものを掘り出す視野の広さ・好奇心
(ジェネラリスト/
リベラルアーツ人材)

現場社員は単純作業から開放され、全員が現場マネジャー的な役割を担うようになる

外食産業の現場における社員とAIとの連携イメージ

外食店の店内（現場）



現場メンバー



連携



役割

現場社員はより高度な業務へシフト

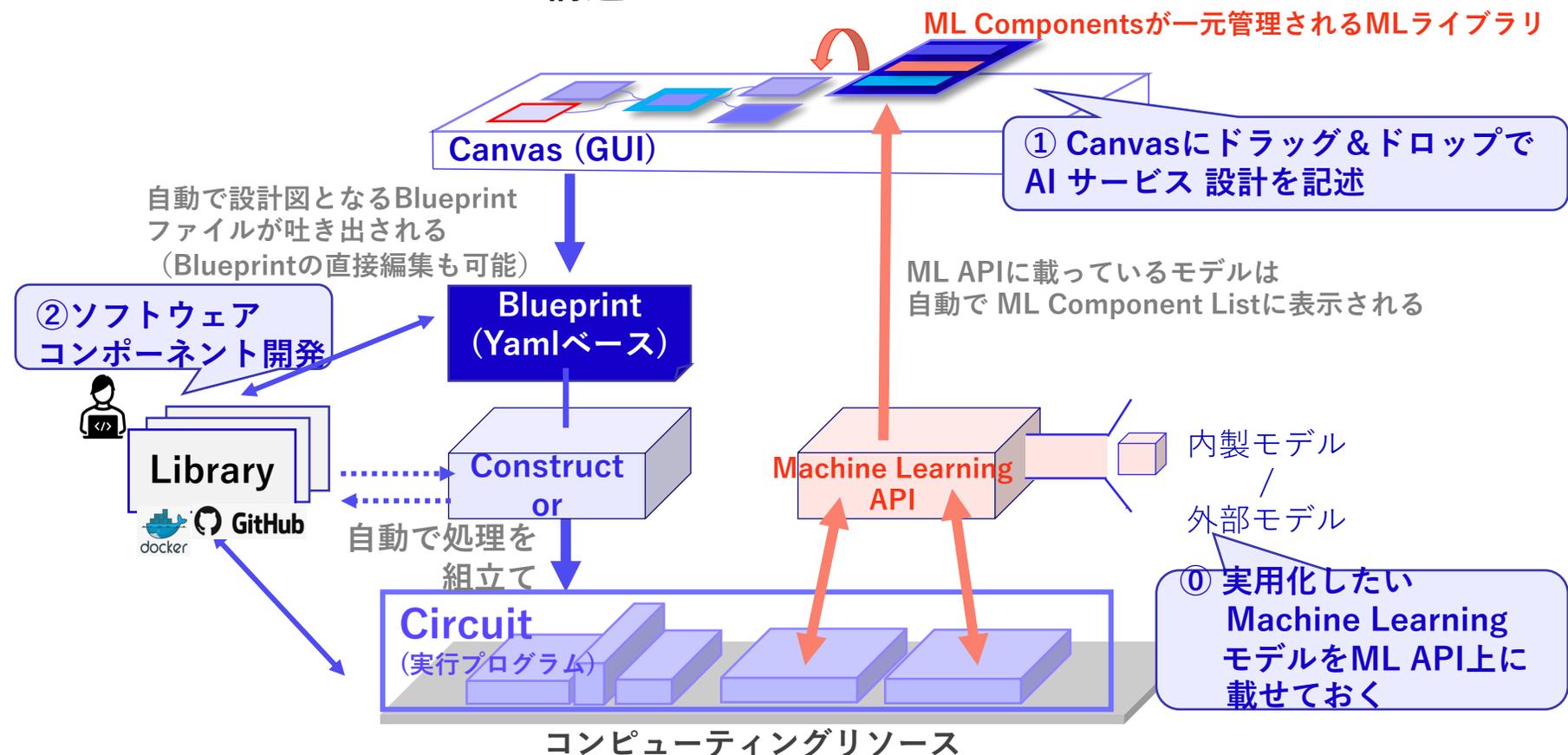
- ルーチンワークで対応できないお客様対応
- 言語化をされていない（AIが処理できない）現場感覚に基づく気づき・発想
- 気づき・発想を言語化し、新たなデータ収集・分析をAIにさせることで業務の高度化
- 配膳などの単純作業・ルーチンワーク
- 現場情報の収集（客層、食事内容等）
- 現場情報の分析

従来型のスタッフ業務はAIが代替

求められる人材の変化

ジェネラリストは業務の全体を俯瞰し、様々な専門サービスを使いこなすことが求められる

exaBase Studio のサービス構造



コーディングの知識のない非エンジニア人材 (ジェネラリスト) が自らシステムを開発

エンジニア (専門家) が行うサービス基盤構築は今後生成系AIによる自動化が進む

ソフトウェア開発だけでなく様々な専門領域 (技術、業務、財務会計、法務など) で同様の基盤整備が進み、「様々な専門的知識どう使いこなすか」というジェネラリスト的スキルの重要性が増してゆく

DXの先には、ホワイトカラーの「ミドルマネジメント」が最も変化が求められる



ミドルマネジメントの業務



自動化されてゆく業務

- 情報の伝達・取りまとめ
- 定型業務に係わる各種調整

業務（例）

- 経営方針や目標の部門内展開
- 業務進捗管理・予算管理
- 部下の配置・リソース配分
- 社員の労務管理
- 定例業務に係わる部門間調整
- 形式だけの会議出席やミーティング参加

逆に今後重視・高度化されてゆく業務

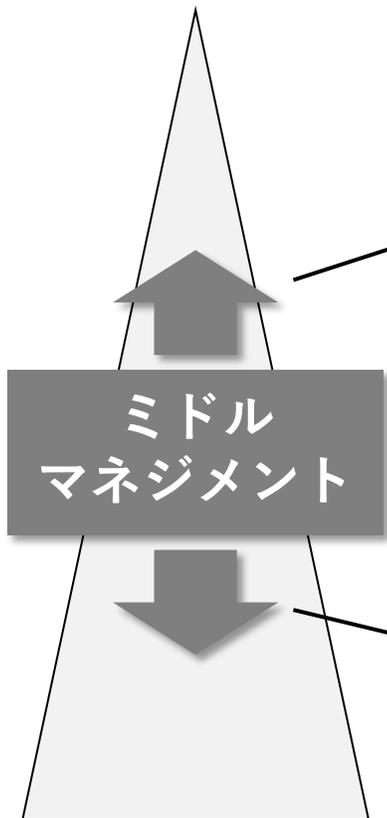
- 戦略的業務・重要な意思決定
- 現場や部門メンバーに係わる業務

業務（例）

- 部門戦略の立案、重要な意思決定
- 重要な局面での顧客対応
- ピープルマネジメント
 - 部下の指導・育成、メンバーの士気向上
- イレギュラー対応・調整

未来のミドルマネジメントは二極化してゆく：経営にあがるか、現場に近づくか

ミドルマネジメントの進化



局面を読み切る戦略家



- より経営陣よりにシフトし、事業部門の経営者として振る舞うタイプ
- 広い視野から戦略的にものごとを捉え、的確に局面を読み切り進むべき方向を指し示す
- 人員体制や配置を指示し、戦略を授けた上で、現場の運営は現場スタッフの自主性に委ねる

頼れる現場リーダー



- 現場主義を体現し、現場で一緒に戦うリーダーとして振る舞うタイプ
- 常に現場の第一線にとどまりって先陣を切り、即断即決で事業をぐいぐい押し進める
- 率先垂範で手づから教えることも厭わず、部下を鼓舞し挑戦を促すことで成長させる

孫会長もGPTを毎日使っており、株主総会でその具体的な内容を披露



孫 正義

ソフトバンクグループ(株)
代表取締役会長兼社長

私自身もGPTを毎日使っています。思いついたアイデアをGPTに「どう思うんだ？」と聞いてディベートをしたり、ブレストしたり、知恵の壁打ちみたいなことをやっています。

最近投げかけた難しいテーマについてGPTが

(GPT)「それは非現実的です」

と言ってきたので、何くそと思って

(孫)「こういうやり方をすればできるじゃないか」

と言ったところ

(GPT)「なるほどそれは素晴らしいアイデアです。でもこんな問題も、こんな問題もあります」

と言いついてきたので

(孫)「それは違うだろ。こういう解決策、こういう解決策でその問題は解決できるじゃないか」

と言ったら、

(GPT)「なるほどそれは素晴らしいアイデアです。でもさらにこんな問題もあります」

とまだ言いついてくるので、もう一度何くそと思って、

(孫)「それにはこういう解決策があるだろ」

と反論して、、、これを十何回か繰り返したら最後にGPTが、

(GPT)「これは実現可能な素晴らしいアイデアです」

と、褒められた。非常に嬉しい。。これ、夜中の4時くらいだったです(笑)

夜中の3時からダーっとやり続けて、やったあ、GPTに勝ったぞと笑ってたんですけども。

まあとにかく凄いです。

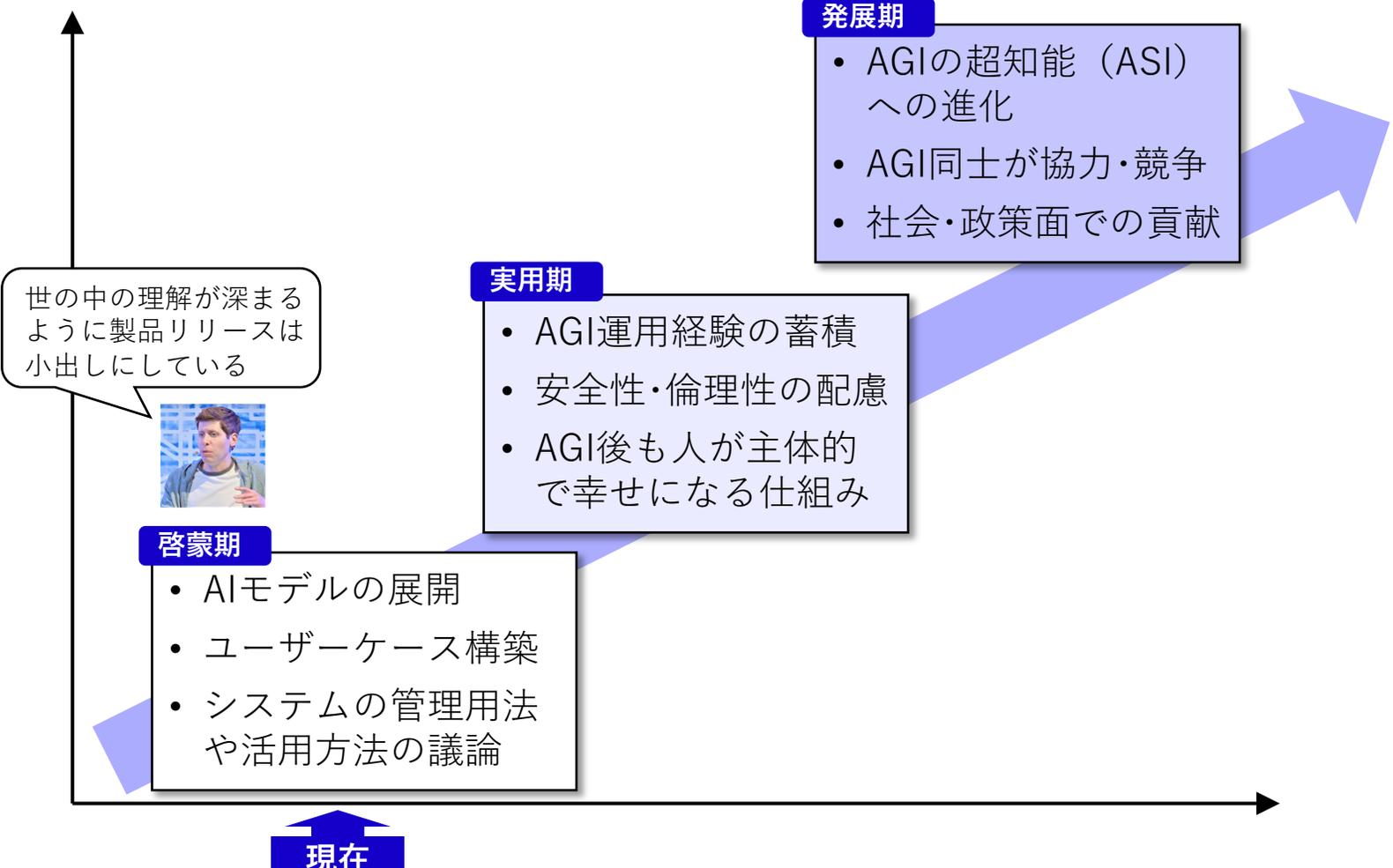
推論マシンとしてのAIは底知れない力を持っている、と私自身非常に感じております。

GPT-4を皮切りにAGIはまだ革命が始まったばかり。今後どんどん進化していく

AGI発展ロードマップ

(サム・アルトマンのブログを元にエクサウィザーズ作成)

* AGI=Artificial General Intelligence
ASI=Artificial Super Intelligence



私が本当に欲しているのは「**新たな知識の創造**」です。

人間と同等に優秀なAIでなく、**人間にはできないやり方であらゆる問題を解決できるAI**。

これが私が目指している**汎用人工知能 (AGI)** です



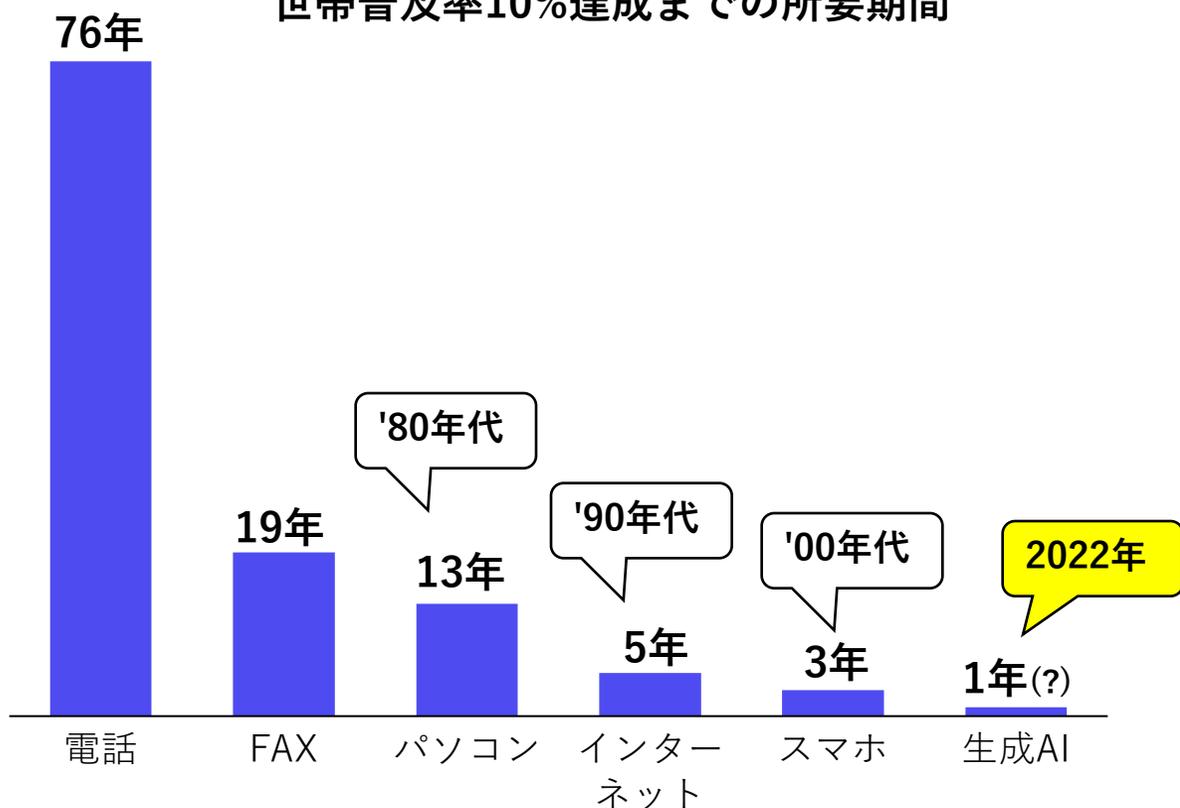
サム・アルトマン
Sam Altman
OpenAI CEO

現在

新技術の普及に伴い、業務・産業・社会が変化する。またその定着スピードは加速している

新技術の普及スピードは加速度的に早まっている

世帯普及率10%達成までの所要期間



新技術普及後の10年で、業務・産業・社会が変化

パソコン普及

- 処理能力の飛躍的拡大
- 業務効率化・自動化 (BPR)
- ERPの導入
- ビッグデータ活用

インターネット

- Web検索 (Google etc.)
- ネット通販 (EC)
- 動画配信 (Youtube etc.)
- SNS (Facebook etc.)

スマホ

- 電話→LINE
- 写真・動画処理の普及
- アプリ・スマホ決済
- ウェアラブルデバイス

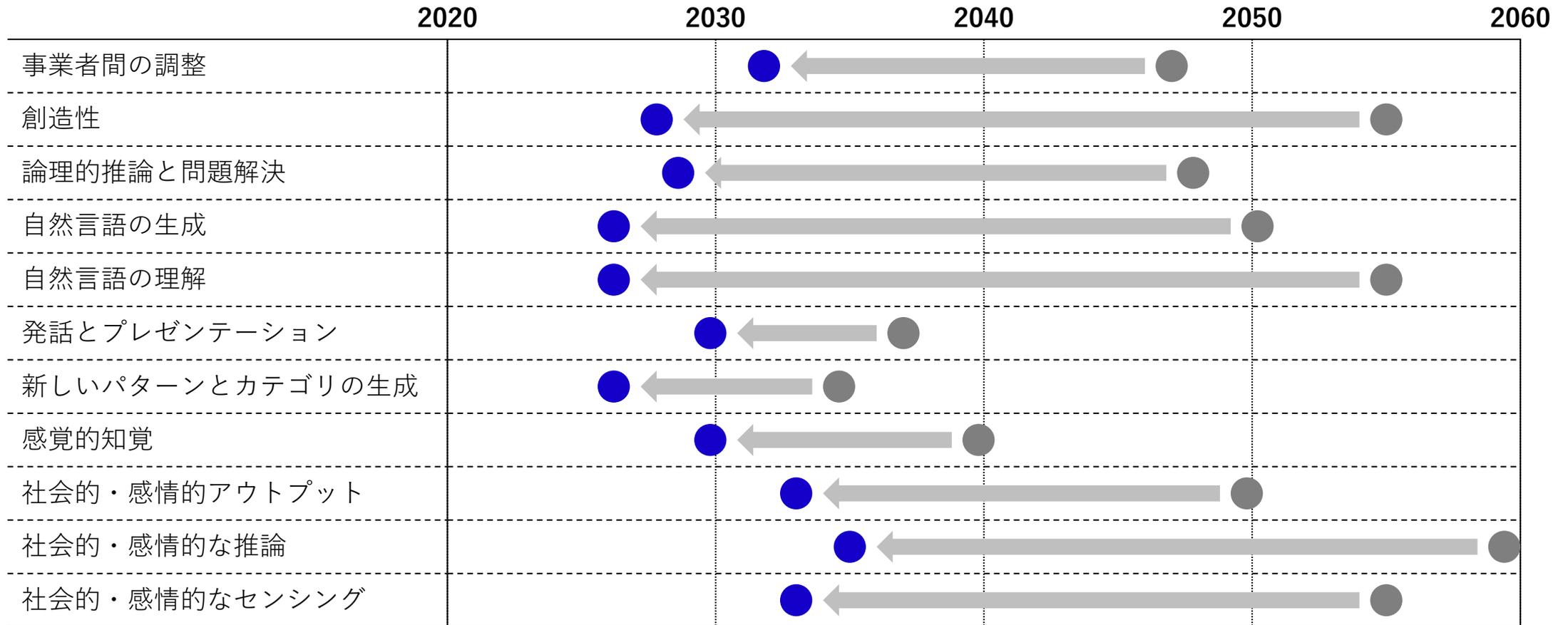
今後10~20年間で、過去30~40年以上の大きな変化が起こる可能性

生成AIの登場によりシンギュラリティのタイミングが10~20年程度早まる可能性

業務別にみた、AIが人の能力を超える時期

上位1/4の人をAIが超える時期 (専門家の予測平均)

- 生成AI登場以前
- 生成AI登場以降



この写真から現在までの変化と同等以上の変化が今後起こっていく前提での取り組みが必要

40年前の
オフィス



パソコン無し

- 情報機器は「電卓」
- 伝票と書類の山

携帯・スマホ無し

- 固定電話/内線電話
- 若手社員が電話取次

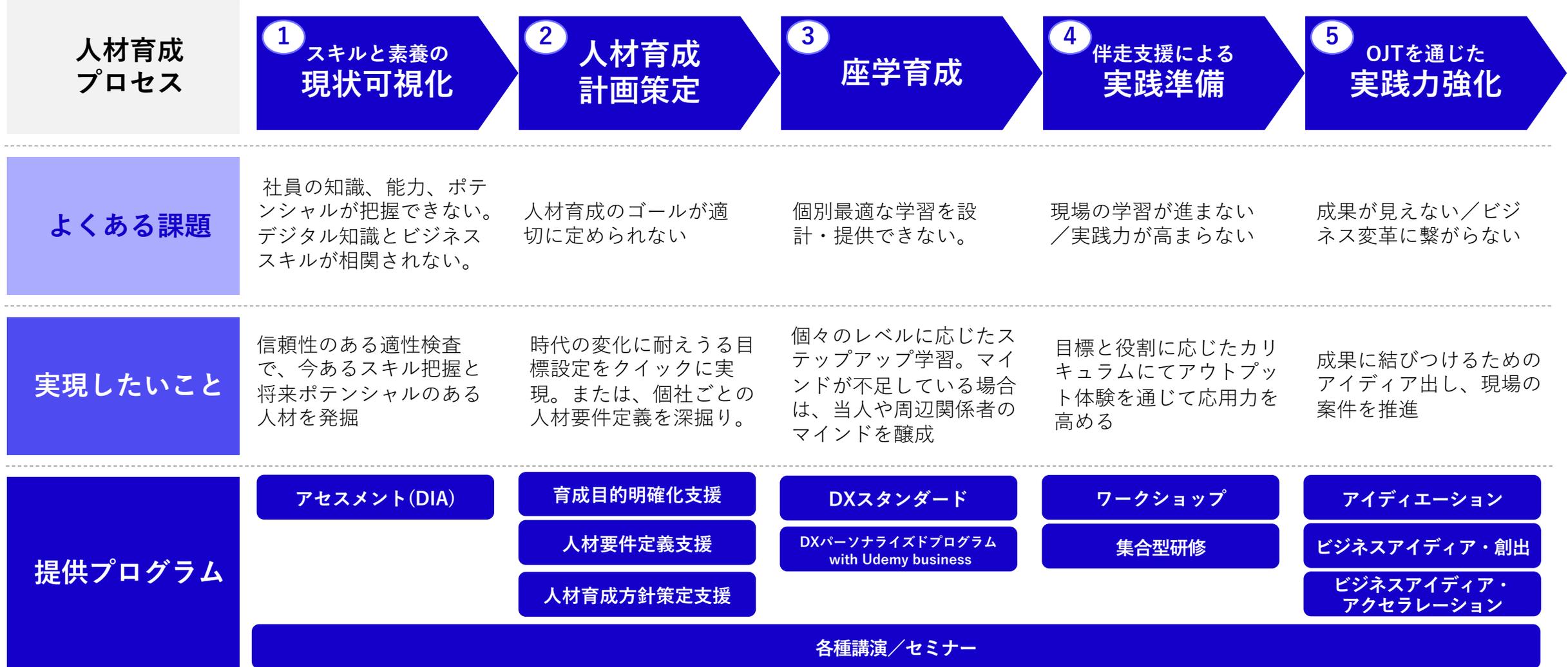
ネット無し

- 調べ物は図書館
- コピーの束を持帰り

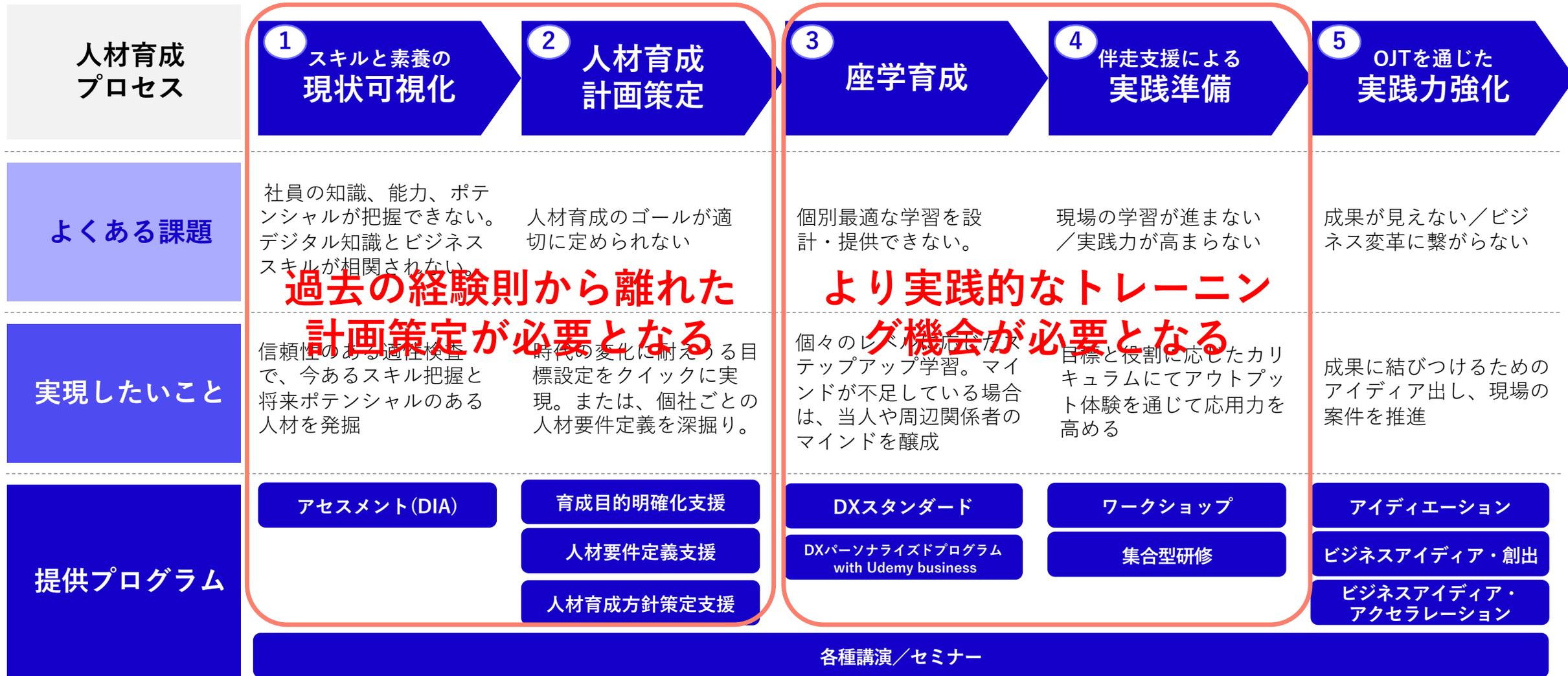
本日の内容

01. エクサウィザーズの生成AI活用への取り組み
02. 生成AIの利用実態（4/25実施のアンケート調査より）
03. 生成AIで変わる組織と必要スキル
- 04. 生成AI時代のDX人材育成のあり方**

社員の現状可視化も含めた育成計画策定から育成実施までを一気通貫で支援



生成AI普及によって、従来型の育成とは全く違ったものになっていく

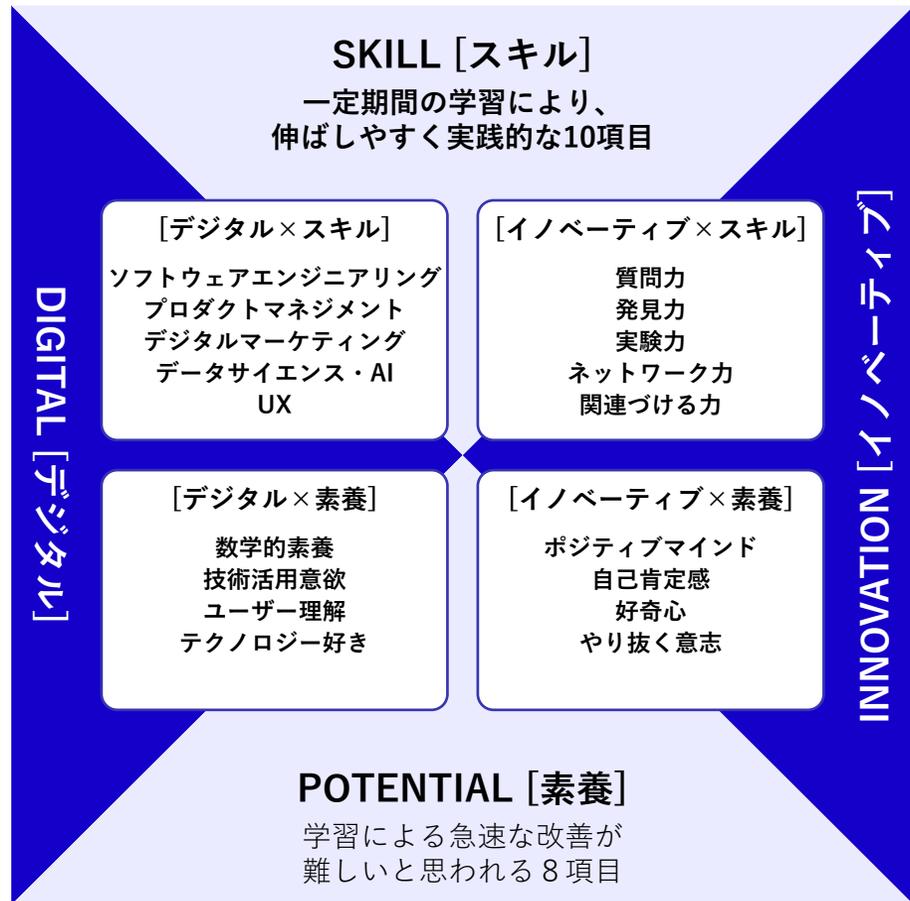


過去の経験則から離れた
計画策定が必要となる

より実践的なトレーニング
機会が必要となる

既にイノベティブのスキル/素養に着目しつつDSSを網羅していたDIAがDSS完全準拠

DIA (ver 2.1a)



DIA (ver 3.0)

デジタルスキル標準 ver.1.0

2022年12月

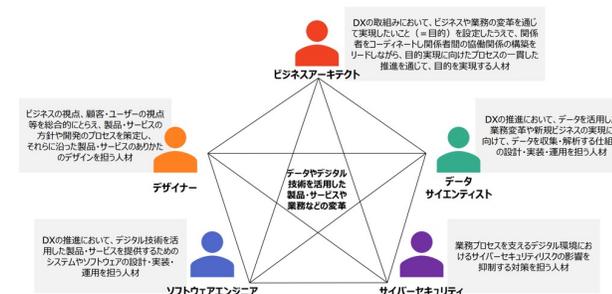
独立行政法人
IPA 情報処理推進機構

経済産業省

All Rights Reserved Copyright© IPA 2022



All Rights Reserved Copyright© IPA 2022



デジタルスキル標準に完全準拠

DXリテラシー

マインド・スタンス
 (社会変化の中で新たな価値を生み出すために必要な意識・姿勢・行動)

変化への対応

コラボレーション

顧客・ユーザーへの共感

常識にとらわれない発想

反復的なアプローチ

柔軟な意思決定

事実に基づく判断

Why・What・How
 (DXの背景、DXで活用されるデータ・技術に関する理解・知識)

デジタル変革の推進

DX推進スキル

戦略・マネジメント・システム

ビジネスモデル・プロセス

ビジネス調査・モデル設計・分析・検証、ブランディング

マーケティング

デザイン

データ・AIの戦略的活用

AI・データサイエンス

データエンジニアリング

ソフトウェア開発

デジタルテクノロジー

セキュリティマネジメント

セキュリティ技術

ヒューマンスキル

リーダーシップ

コラボレーションスキル

ゴール設定

創造的な問題解決

批判的思考

適応力

ビジネス変革

データ活用

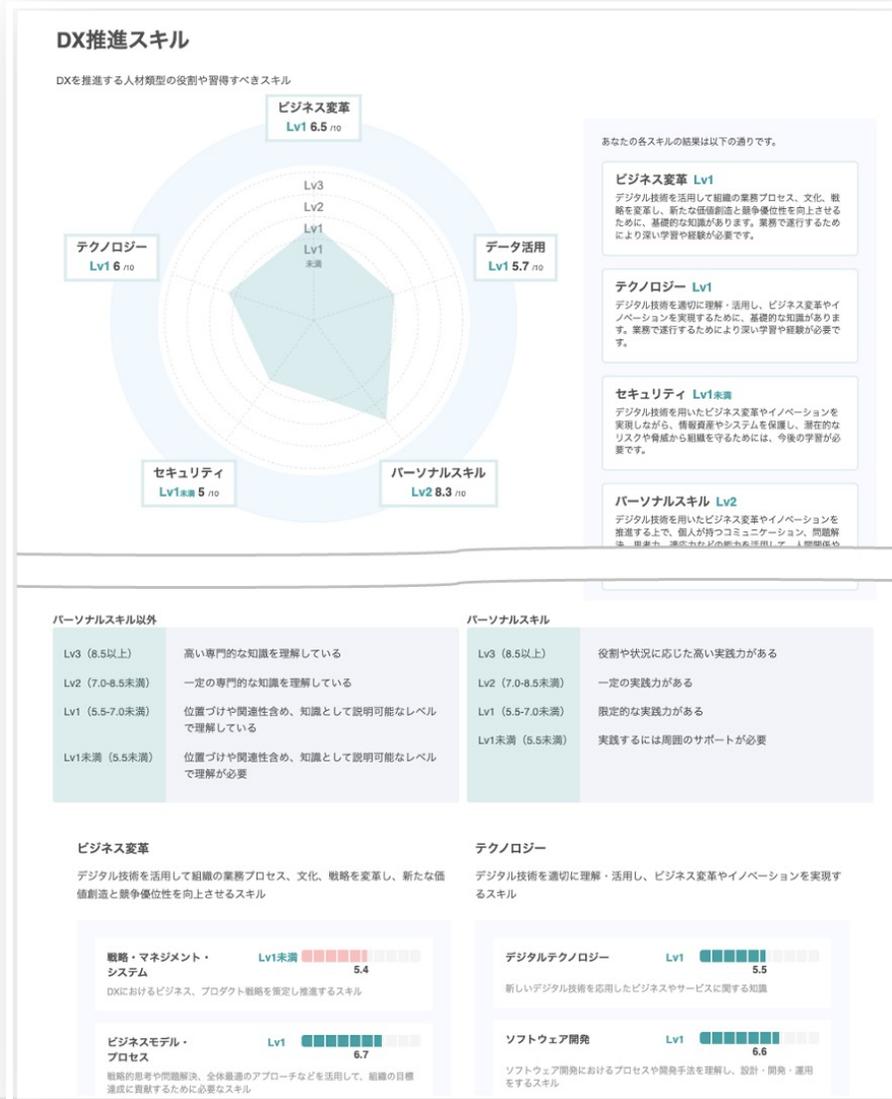
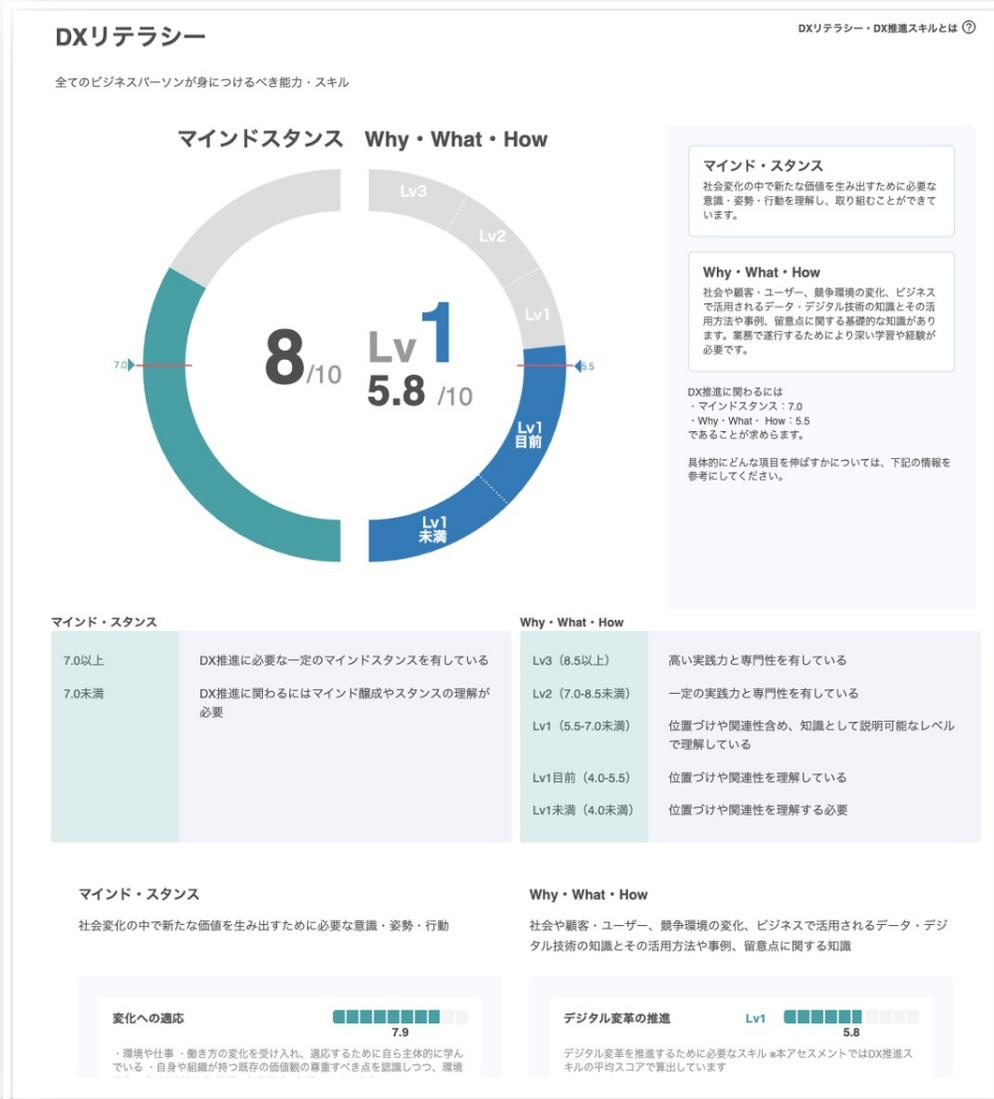
テクノロジー

セキュリティ

パーソナルスキル

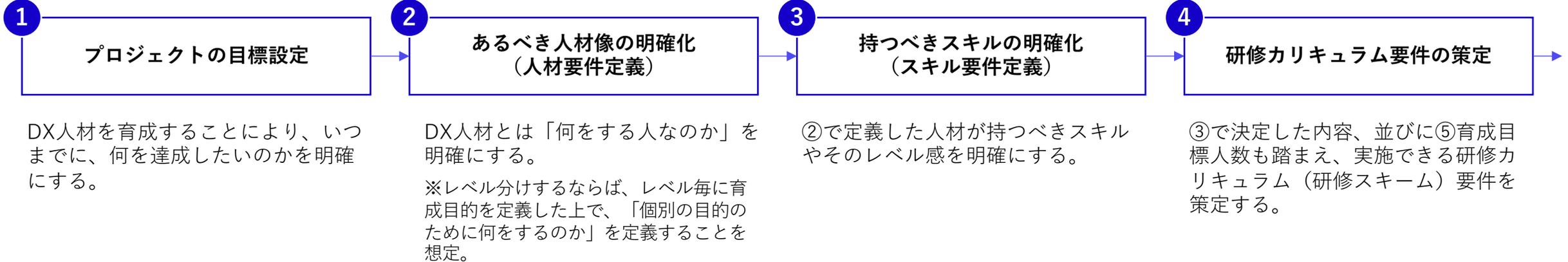
コンセプチュアルスキル

個人結果は各スキル尺度ごとにスコアとして表示 (10点満点) され、DX人材としてのレベル感を把握可能

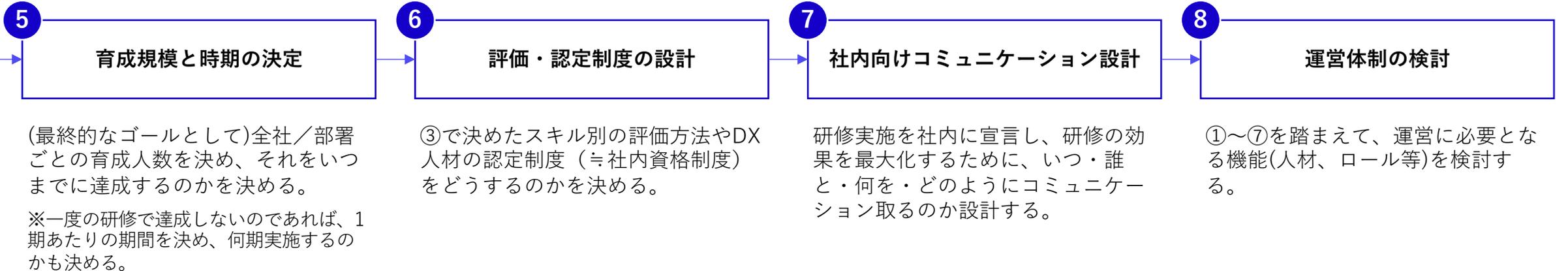


個社状況に合わせて人材要件・スキル要件・人材育成計画をカスタマイズ

Phase1 人材要件・スキル要件定義



Phase2 育成計画策定



AIとヒトの協業を前提とした「プロンプト思考型」のDX人材育成を目的としたプログラムを開始

EXAWIZARDS

ChatGPT



デザイン思考

DX施策具体化ワークショップ ChatGPT連携で進化

- 実業務の課題を解き、AI活用施策を具体化
- ChatGPTを使いこなすプロンプト思考型DX人材の育成

exaBase Sprint | AX Sprint

アイデア発想やAIプロトタイピングにChatGPTを活用することで、デザイン思考プロセスが大幅に強化されアイデアの量や質が高まり、AIプロトタイピングの精度と効率性も向上

AX Sprint

1. スコーピング・設計

スコーピング

- 目的、目標成果のすり合わせ
- スプリントの討議テーマの設定
- 既存の取組みのダウンロード

設計

- プログラムのチューニング
- メンバー選定
- 開催方式(オンライン/オフライン)
- 開催日
- 事前課題の検討など

2. 機会探索

ユーザーインタビューによる課題の深掘り

- 業務フロー整理 **ChatGPT**
- 課題の目付け **ChatGPT**
- インタビュー設計 **ChatGPT**
- リクルーティング
- インタビュー実査
- ワークショップの素材化

3. ソリューション検討

#Day1

- デザイン思考・AI・GPT講義
- GPT魔法学校

#Day2

- 課題整理、問いの設定 **ChatGPT**
- アイデアスプリント① **ChatGPT**

#Day3

- アイデアスプリント② **ChatGPT**
- 優先順位付け **ChatGPT**

#Day4

- AIプロトタイピング **ChatGPT**
- アイデアピッチ

4. アセスメント

施策支援

- 実現性検証 **ChatGPT**
- インパクト試算 **ChatGPT**
- 施策優先順位付け **ChatGPT**
- PoC方針

1 生成AI活用教育・活用促進サービス

- 生成AIなどの先進技術トレンドを解説
- 技術を自分ごとにするWSも実施

(1) プロンプトエンジニアリング基礎研修

- GPT活用に関する入門講座
- 基礎的な演習を通してプロンプトの基本を学び、GPTに関する基礎基礎リテラシーの向上を図る人材開発プログラム

(2) 魔法学校

- GPT活用に関する導入講座や講演
- リテラシー向上・実践・ナレッジ共有を通じた人材開発プログラム

(3) 生成AI活用型ワークショップ

- エクサウィザーズのコンサルタント・技術者も参加しideationのWSを実施
- 高い品質でツール活用の最初の実例を構築し、活用拡大に弾みを付ける

3 生成AI活用企画から実行までの全体伴走支援

- 数多くの会社のAI/DX推進の支援経験
- 伴走する中で必要なスキル移転も実現

企画・実行・ツール提供・テクニカルサポート等を全体支援

活用領域例：

- 既存業務効率化・生産性向上
- 顧客向けサービス改善・新規開発
- 社内人材育成
- 情報管理・リスクマネジメント

AI開発会社のノウハウ・機能を提供

エクサウィザーズの強み：

- AIエンジニアがいることによりプロンプトエンジニアリングの作りこみ力が高い
- ビジネスメンバーもいることで現場巻き込みやビジネス成果を共に作りこめる
- 保有アセットを活用したシームレスな個社向けツール/システムへの落とし込みが可能

4 生成AIプロダクト/プラットフォーム提供

- 当社の生成AIプロダクトを提供
- 貴社向けに一部チューニングも実施

(1) exaBase生成AI

(2) exaBase Studio x GPT

(3) 業務効率化・生産性向上プロダクト

- exaBase企業検索 x 生成AI
(有価証券報告書から企業動向の要約・抽出)
- exaBase FAQ x 生成AI
(株主総会における想定問答の自動生成)

(4) 顧客向けサービス・新規事業

- ユーザ向けのチャット相談機能
(新米パパママ向け子育て相談)
- 対話的画像生成ツール
(ストーリー性のある複数動画解析)
(教育現場のための画像解析)



EXAWIZARDS

AIで、ひとに力を。よりよい社会を。